



学校だより 『 Team 鶴 見 ~Second Stage~ 』

校訓「自主・友愛・創造」 令和7年12月24日(水) 第9号 鶴見中学校長；児玉晃洋

2学期が終わりました！

◆本日、終業式を行いました。明日から14日間の冬休みに入ります。全校生徒が19名という少人数の中で文化祭などの様々な行事があった2学期でしたが、生徒一人一人が自分の役割をしっかりと果たし、主体的に行事に参加している様子に成長を感じる2学期になりました。また、ツールド九州2025イベントや鶴見ふる里文化祭での「鶴中ソーラン」の披露を通して、地域とのつながりを生徒がいっそう意識できた実り多い学期でした。来年の1月8日から始まる3学期の始業式では、全員が元気な姿で再会できることを願っています。

2学期も変わらずに支えていただいた保護者や地域の方々に改めて感謝申し上げます。3学期も引き続き、ご理解ご協力のほどよろしくお願ひします。

小中合同引き渡し訓練を実施

◆12月18日(木)

昨年度は、登校中の津波からの訓練を実施しました。今回は、津波災害時における引き渡し訓練を小学校と合同で実施しました。大地震を想定したシェイクアウト訓練をした後、グラウンドに避難し、その後、津波を避けるために体育館に避難しました。そして、避難所になっている本校体育館に小学生が避難をした後、事前に引き渡し登録した方々に引き渡しマニュアルに沿って子どもたちを連れて帰っていただきました。学校運営協議会委員の方々にも見守りなどのご協力をいただきました。今回の訓練を振り返り、課題等を洗い出し、対応についての改善を進め、もしもの時に備えたいと思います。



大漁旗で手作りのはちまきとミニポーチに感謝

◆地域の方々からいただいた大漁旗を使って手縫いで法被をつくっていただいた手芸クラブの大濱さんが、新たに、ソーランで使うはちまきを縫ってくれました。さらに、大漁旗でつくった手作りのミニポーチを19名一人ひとりに袋詰めにしてプレゼントしてくれました。

地元の大好きな大漁旗を使った世界に同じ柄が2つとして存在しない唯一無二のポーチです。大濱さんへの感謝の思いを決して忘れずに大切に使ってほしいと思います。



生徒会 新体制へ ～生徒会執行部スローガン「初志貫徹」～

◆生徒会役員が3年生から後輩達へ引き継がれ、1、2年生による新体制が発足しました。これまで学校の顔として4名という少人数で学校を牽引してきた3年生には頭が下がる思いです。本当にお疲れ様でした。先輩から引き継いだ新体制でのリーダー達の力を合わせ、より良い学校づくりのためにまさに「初志貫徹」を実行してほしいものです。

【生徒会新役員】

☆生徒会長 赤峰 泮さん

☆副会長 秋吉 晃成さん

☆議長 廣田 美佳さん

☆書記 福屋 雛さん

☆生活保育委員長 矢石 降惺さん

☆文化学習委員長 原 愛音さん